

大型クラゲの出現状況

(令和2年8月20日現在)

秋田県内で、今季初めて入網が確認されました。

秋田県の出現状況

- 8月20日、男鹿市船川港の定置網に大型クラゲが1個体入網し確認した結果、エチゼンクラゲと同定されました。傘径は35cmです。本県では、今季初めての入網です。

全国の出現状況

- 8月中旬には、山陰から若狭にかけての沿岸海域で、定置網に数個体から最大50個体程度の入網が確認されています。
- 8月18日には青森県泊前沖の定置網で、種類は未確認ながら1個体の入網が確認されています。報告されている傘径(80~100cm)から、エチゼンクラゲであると思われます。

資料：国立研究開発法人水産研究・教育機構のホームページ
(<http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/>)

(一社) 漁業情報サービスセンターのホームページ
(<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)

担当 秋田県水産振興センター
資源部 高田
電話 0185-27-3003
Fax 0185-27-3004